

令和5年度障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業業務委託公募型プロポーザルにかかる質問および回答

No.	受付日	区分	項目	質問	回答
1	5月10日	—	—	事業全体のイメージとして、実施内容が決まっているイベントに情報保障を入れるということか。または、実施内容からイベントを作っていくのか。(それにより、会場レイアウトの検討に係る経費の要否などが変わる。)	仕様書4(1)の東近江、甲賀、湖北の3地域は実施内容が決まっており、そこに情報保障や研修の実施、ゲスト出演者等の選定を行っていただく。 仕様書4(3)の守山地域は、イベントの内容を提案いただくもの。
2	5月10日	仕様書	4(1)	アの東近江地域とウの湖北地域で情報保障の内容が異なるが、具体的な方法は提案によるということか。	お見込みのとおり。
3	5月10日	仕様書	4(1)イ	甲賀地域の事業の主催は誰か。	あいこうか市民ホールと滋賀県が主催となる予定。
4	5月10日	仕様書	4(1)イ	甲賀地域は公演時間2時間のうち、30分程度を業務内容の(ア)および(イ)の内容とするものか。	お見込みのとおり。
5	5月10日	仕様書	4(1)イ	甲賀地域の公演内容に関して情報保障は必要か。	甲賀地域の観客は、ダンスグループの保護者や知り合いなどを想定しており、情報保障の実施は想定していない。情報保障が必要なものは4(1)ア、ウおよび4(3)の事業である。
6	5月10日	仕様書	4(1)イ	甲賀地域について、ゲストの出演にかかる舞台監督や照明等もあいこうか市民ホールが負担するのか。	お見込みのとおり。 但し、ゲスト出演者のパフォーマンスのために、別途機材等を持ち込む場合は、オペレーターも含めた費用については、委託業者の負担となる。
7	5月10日	仕様書	4(1)ウ	湖北地域のNPO法人はまかるへの謝礼は不要か。	本事業では、開催予定の演劇に情報保障を行っていただくものであり、はまかるへの謝礼は必要ない。
8	5月10日	仕様書	4(1)ウ	湖北地域の事業に関して、演劇を行うための運営スタッフも委託業者からの手配ではなく、劇団が負担するのか。	お見込みのとおり。音声ガイドの制作など情報保障に係る部分に関して費用を計上いただきたい。

令和5年度障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業業務委託公募型プロポーザルにかかる質問および回答

No.	受付日	区分	項目	質問	回答
9	5月10日	仕様書	4(1)エ	広報に関して、広報先や広報の内容は提案によるか。	お見込みのとおり。
10	5月10日	仕様書	4(1)オ	情報保障の取組について、当事者の意見を聞くタイミングは委託後になるのか、または事前に意見を聞くのか。 また、契約締結後に意見を聞いた場合、その意見により提案内容と異なる内容に変更することは可能か。	基本的に、提案内容の変更は行わず、当事者の意見を聞くことで、当事者がより楽しめるよう内容を詰めていただくことを想定している。 ただ、最終的な情報保障の内容については、県、財団、各地域の事業実施団体と協議の上、決定する。
11	5月10日	仕様書	4(3)	県内で活躍する演劇関係者とは裏方や出演者など幅広くあるが、特にこういった層に届けたいというような想定されているものはあるか。	市民劇団を想定したものであり、裏方だけ、出演者だけに限ったものはない。
12	5月10日	仕様書	4(3)	スキルアップ研修の案内や参加者の募集は委託業者、県のどちらが行うのか。	仕様書4(3)ウの広報に記載のとおり、委託業者が行う。なお、県で把握している市民劇団の情報を提供する予定。
13	5月10日	仕様書	4(3)	事業の参加者等から費用を徴収することは可能か。	原則として無料公演を想定している。
14	5月10日	仕様書	4(3)ア	守山市民ホールの職員が行う研修についての経費の計上は必要か。	原則、不要であるが、日程によって、技術職員を増員する場合は、1区分あたり19,000円/人の経費が必要になる。 (区分:9時～12時、13時～17時、18時～21時30分)
15	5月10日	仕様書	4(3)ア	守山市民ホールの研修は3つの研修を選択して受講するものか、または連続した1つの研修とするのか。	事業者ごとの提案にお任せする。
16	5月10日	仕様書	4(3)ア	守山市民ホールの職員が行う研修の内容は何か。	照明および演出に関する内容。これら以外の内容の研修を提案いただき、それらの研修の成果発表としてバリアフリー演劇祭を実施いただく。

令和5年度障害者等の文化芸術活動を支える拠点づくり事業業務委託公募型プロポーザルにかかる質問および回答

No.	受付日	区分	項目	質問	回答
17	5月10日	仕様書	4(3)ア	スキルアップ研修について、研修の成果発表の場がバリアフリー演劇祭とのことであるが、もりやまふるさと劇団および劇団まちプロ一座の2団体は研修に参加いただくという認識でよいか。	お見込みのとおり。
18	5月10日	仕様書	4(3)イ	バリアフリー演劇祭の演出等は委託業者が負担するのか。	お見込みのとおり。
19	5月10日	仕様書	7(2)	各事業ごとの経費の金額については、税込み額か税抜き額か。	全て税込み額とする。
20	5月10日	仕様書	7(2)	4(3)の事業は実施内容によって、使用する機材の内容が決定するが、費用の計上は不要でよいか。	守山市民ホール <small>の機材を使用する場合、機材にかかる費用は無料である。但し、機材等のオペレーターに係る経費を計上すること。</small> また、外部から機材を持ち込む場合は、それに係る経費を計上すること。
21	5月10日	企画提案書		20枚以内とあるが、20ページ以内という理解でよいか。両面印刷等ができるため。	20ページ以内としていただきたい。
22	5月10日	実施要領	8	プロポーザル参加申請書は、正本1部、写し4部とあるが、全てに社名を記載してよいか。	記載してかまわない。
23	5月10日	実施要領	8	採点表と企画提案書のフォーマットに湖北地域の記載部分がないが、それでよいか。(企画提案書への記載は不要か、または記載してもよいのか。)	湖北地域は提案の余地がないため採点表には入っていない。また、企画提案書の記載も不要である。提案いただくことは可能であるが、加点にならない。